

読売旅行のプレミアムな旅「工藝ダイニング」 今回は世界的ピアニストと能楽師が競演

株式会社読売旅行（代表取締役社長 坂元隆）は、人間国宝の工芸家がつくった器で特別な料理を楽しめる旅行商品「工藝ダイニング」を販売します。



昨年11月に続く開催で、今回は5月31日（火）、会場は静岡県熱海市のMOA美術館です。シテ方観世流能楽師の人間国宝・大槻文蔵さんが世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチさんの演奏するバッハ作曲「パルティータ第2番」に合わせて舞う異色のコラボが実現しました。



◆人間国宝・能楽師 大槻文蔵



◆ピアニスト・マルタ・アルゲリッチ (C) Rikimaru Hotta

お食事は鎧塚俊彦シェフのフレンチディナーをご用意いたします。パティシエならではの創作フレンチとスイーツをお楽しみください。人間国宝や伝統工芸作家が創作した器を使用し、工芸の美しさと実用性を食を通じて感じていただきます。舞台演出の辰巳満次郎さんによるプレミアムトークも開催します。



◆トシ・ヨロイツカフレンチディナー（イメージ）

2022年度は福岡と広島でも「工芸ダイニング」を開催

福岡会場は22年11月22日（火）の予定で、お食事はミシュラン2つ星の料亭「嵯峨野」の懐石料理を、九州在住の伝統工芸作家の器とともに楽しみいただけます。

陶芸の今泉今右衛門さんら人間国宝4名によるトークイベントや寺田蝶美さんによる九州の伝統芸能「筑前琵琶」演奏も開催されます。会場で、九州にゆかりのある工芸作家の作品を展示・販売します。



◆料亭「嵯峨野」（ミシュランガイド2つ星）



◆人間国宝・今泉今右衛門

広島会場は23年3月4日（土）の開催で、広島市民が誇りとする上田宗箇流「和風堂」でのお茶会に続き、お食事はミシュラン1つ星の日本料理店、「喜多丘」で伝統工芸作家の器と郷土の食材を使用した懐石料理を満喫していただきます。素材そのものの優しい味わいを活かした料理と、美しい器に見合った盛り付けもご堪能ください。

「日本人と自然」を表象する生活文化である茶の湯と伝統工芸の魅力について、茶道上田宗箇流家元・上田宗問さん、蒔絵の人間国宝・室瀬和美さんを招聘しプレミアムトークを行います。



◆和風堂 書院屋敷



◆日本料理 喜多丘



◆上田宗箇流家元・上田宗岡（うえだ そうけい）

工藝ダイニングは、「工藝×食」をテーマに、工芸作家が自作について語ったり、伝統芸能を楽しんだりして至福の時を過ごせるプレミアムな旅の企画です。2019年度から毎年行われており、主催は文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、MOA美術館。特別協力が公益社団法人日本工芸会です。工芸は実際に手にとって楽しむことで作り手と使う側の美的交歓が生まれます。この貴重な機会をお見逃しなく。

◆お申込み◆

※読売旅行「工藝ダイニング」プラン詳細やお申込みは以下の特集ページから↓

https://www.yomiuri-ryokou.co.jp/kokunai/premium/kogei_dining/

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社読売旅行 事業統括本部・広報担当 担当：小田、漣橋（電話）03-6859-4349